



## 栄ファーム

オーナー	栄運輸工業株式会社
水田面積	18.4アール
保証量	玄米828kg
形態・品種	特別栽培コシヒカリ
ブランド	「海」
Co2回収	約1840kg

生産者

三上惇二



慌ただしい5月が終わり皆一同に一息ついた初旬ですがすぐさま中期の除草剤散布、膨大な草刈りと大忙しです。しかし田植えまでの工程と違い、日時に追われないので気が楽ですが天気と相談です。今月は雨が少なくまた気温も少し低めでしたので思っているより稲の生長は遅く見えますが気温も徐々に上がるので心配はないです。今月末から生長具合をみながら中干に入っていきます。しっかりと水を落とします。

## 6月の作業内容と稲の状態

### 草刈り

草を刈らないと虫の巣となり、米の品質に影響を与えるため大事な作業です。除草剤を使用する事もありますが、できる限り刈払い機で刈り、場所によっては手押し車で行います。



手押し車の草刈り機

### 肥料散布

中間の追肥です。稲の体を健全に育てるために、化学肥料は使わないようにしています。写真の機械は10kgの重さで、そこに20~40kgの肥料を入れて背負います。



肥料散布

### ぶん 分けつ

根本からどんどん株が分かれて数が増えていくことを分けつと言います。6月が最盛期で適正数になるまで一気に成長させ、穂になるものを確定させます。



6月初旬の稲



6月下旬の稲